

令和5年度かもんバス・かもんタクシーの利用状況について

1 かもんバス

1.1 月別利用者数

1.1.1 利用者数

○月別利用者数は、年間を通して日平均利用者数は150人/日～180人/日程度で推移している。

1.1.2 利用者数の月毎の変動

○天気や寒さが厳しくなる1～2月と学生の夏休みである8月に利用者数が減少する。
○6月や9～10月には利用者が増加する。

1.1.3 年別の利用者数の傾向

○令和3年11月～令和4年10月と、翌年の令和4年11月～令和5年10月の利用者数は約5%程度増加しており、令和5年11月～令和6年2月までの全ての月において、前年より利用者が増加している。

⇒現在まではかもんバスの利用者は順調に増加しており、令和5年11月～令和6年10月においても利用者増が見込める。

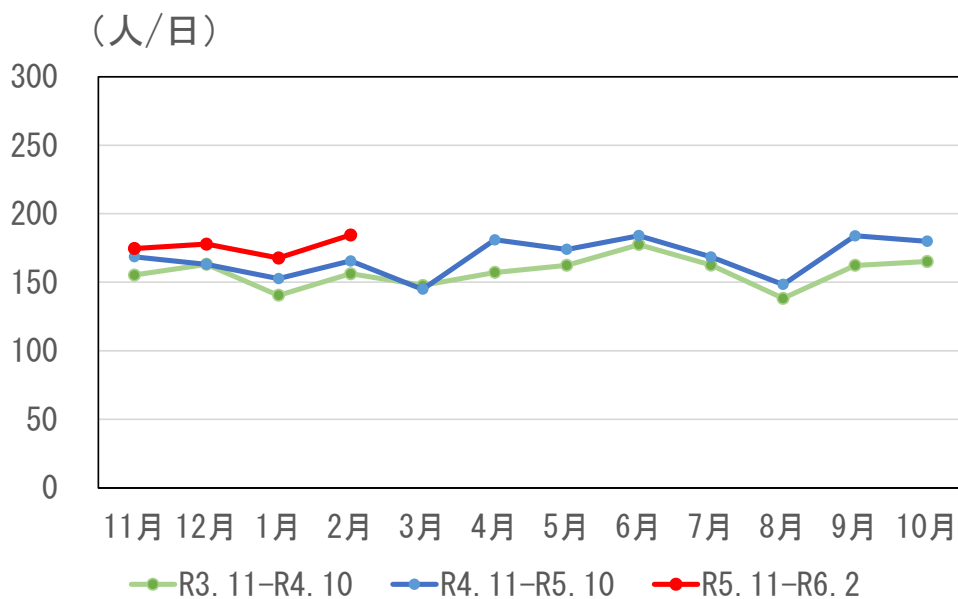


図 かもんバス月別日平均利用者数

1.2 便別平均利用者数

- 集計期間は令和5年4月から令和6年2月までである。
- 須田線乗り平日は通勤・通学時間帯である利第2便の利用者数が多い、休日の利用者数は第4便前後の日中の利用者が比較的多い。
- 須田線下り平日は帰宅時間帯にあたる第7～10便の利用者数が多い、休日は第5便の利用者数が多い。
- 七谷線乗りは美人の湯が開店する10時以降に利用できる第3～5便の利用が多く、帰宅時間帯にあたる第9～12便の利用が多い。休日は帰宅時間帯にあたる第9～12便の利用が少なくなる。
- 七谷線下りは通勤・通学時間帯である第1便の利用が多い。また、第2～3便の利用が多く、通院や買い物のために利用されていると考えられる。休日は第1便の利用が減るが、第2～3便の利用の減少は少ない。

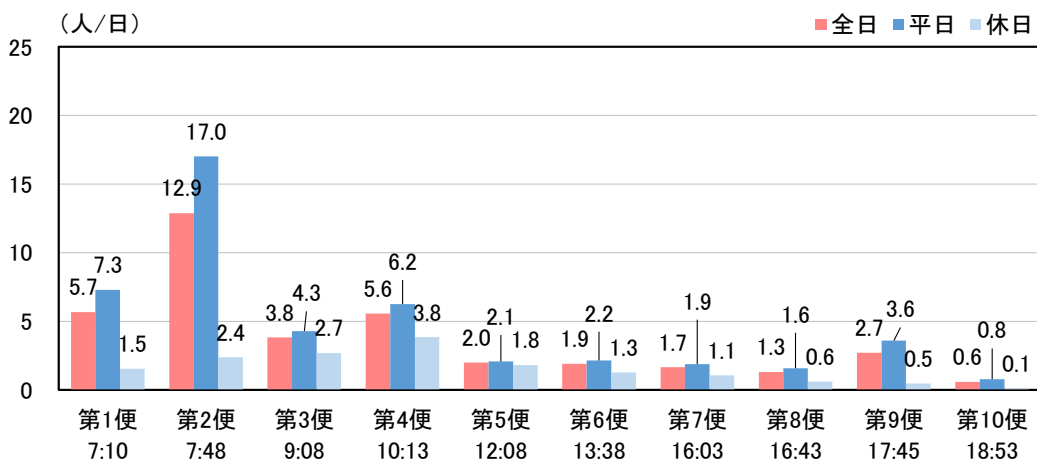
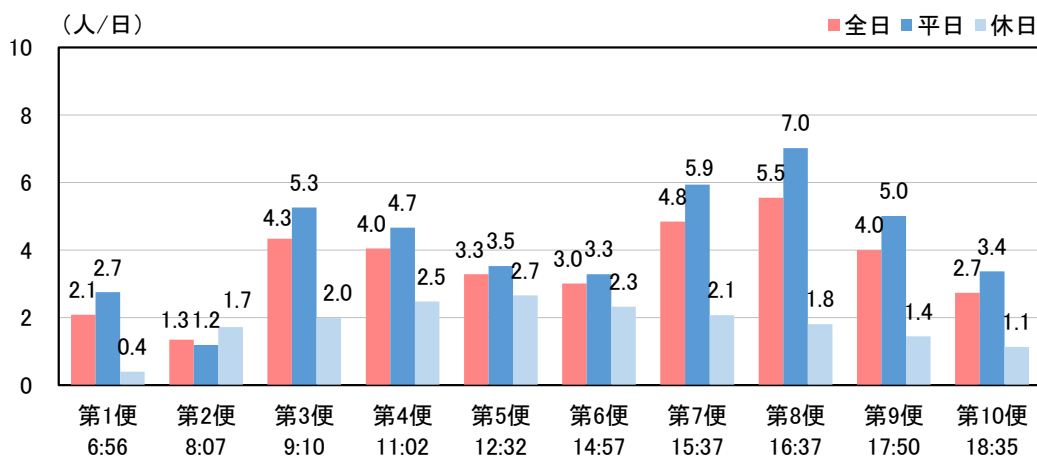


図 須田線乗り（新潟経営大学方面行） 1日平均利用者数



須田線下り（新飯田新方面行） 1日平均利用者数

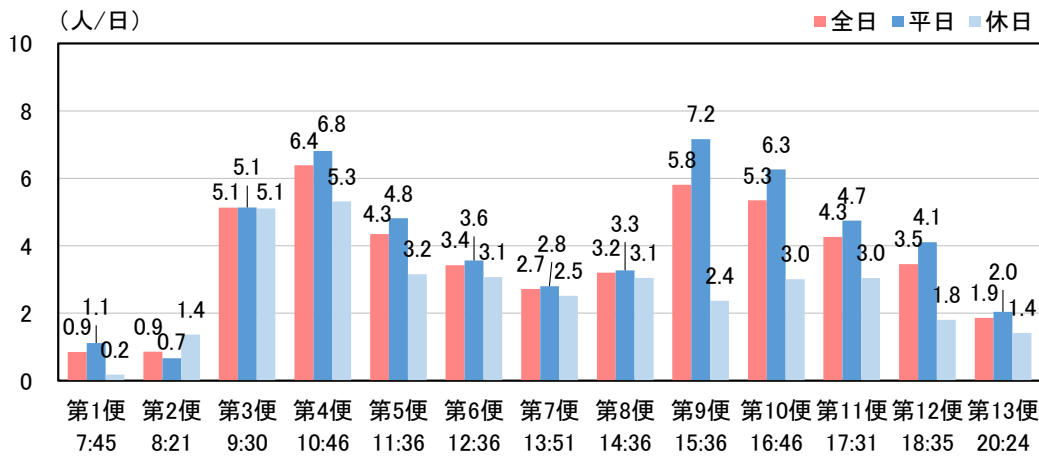


図 七谷線上り（美人の湯方面行） 1日平均利用者数

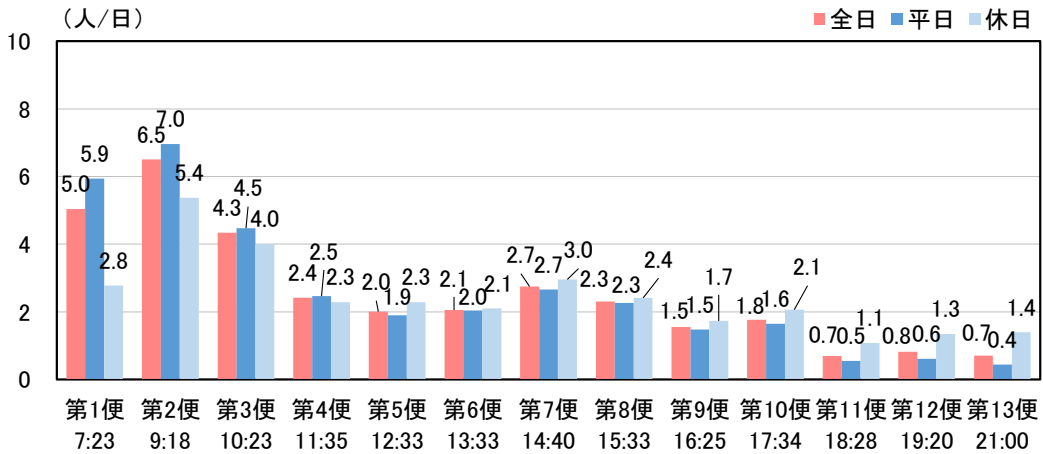


図 七谷線下り（市役所方面行） 1日平均利用者数

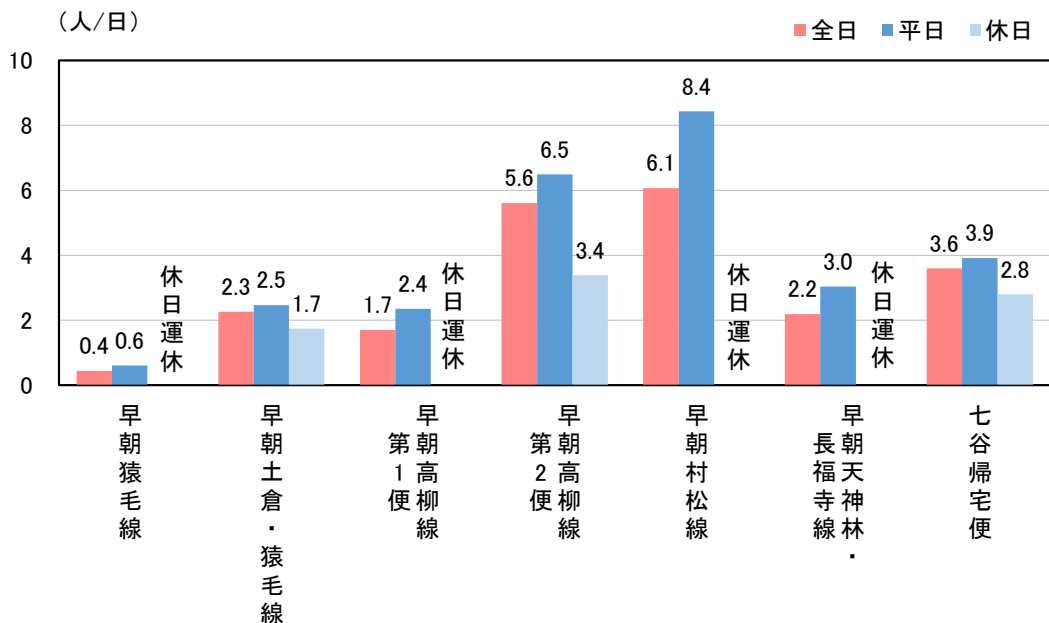


図 早朝路線 1日平均利用者数

1.3 停留所別平均利用者数

- 加茂駅前の利用者数が最も多く、次いで美人の湯の利用が多い。
⇒加茂駅周辺への移動や美人の湯へのおでかけによく利用されていることが考えられる。
- 市役所～加茂駅～五番町にかけての利用者も多い。
⇒加茂市中心部への外出によく利用されていることが考えられる。
- 郊外部では、須田線沿線は新飯田新町や後ろ須田の利用が多く、七谷線沿線では黒水の利用が多い。
- 利用者が0人/日の停留所が存在しており、今後の見直しの視野に入れて検討を進める必要がある。

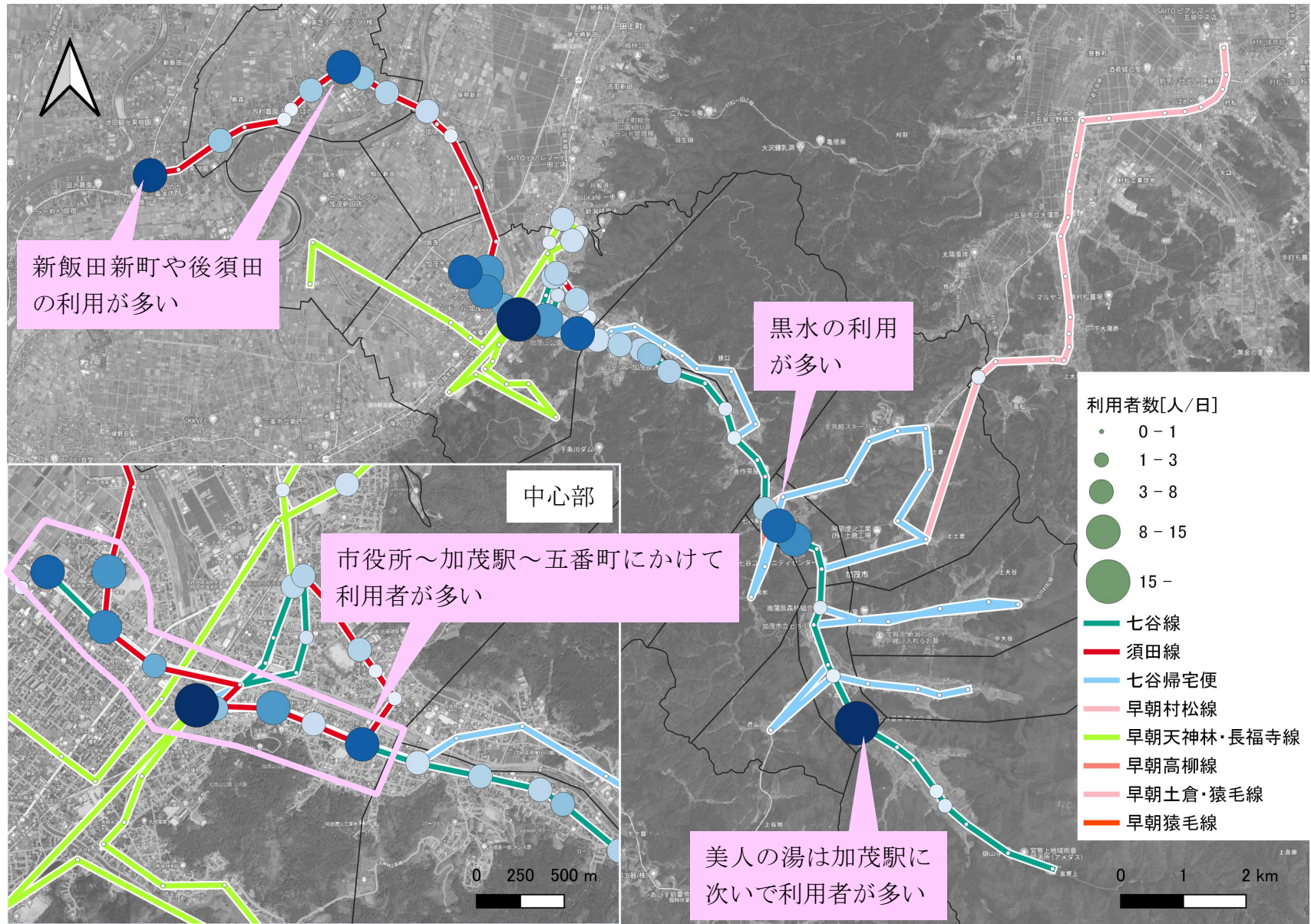
表 かもんバス停留所別利用者数[人/日]（左：TOP10、右：最下位）

順位	バス停	利用者数 [人/日]
1	加茂駅前	85
2	美人の湯前	15
3	国道・新飯田新町	14
4	後須田	13
5	市役所前	13
6	五番町	12
7	団地前	12
8	幸町	10
9	黒水	10
10	加茂高校前	9

順位	バス停	利用者数 [人/日]
116	上大谷スキー場前	0
116	仲町	0
116	西村松	0
116	庚塚	0
116	青橋	0
116	南田中	0
116	大蒲原小学校前	0
116	かみ上野	0
116	中島	0
116	下大蒲原	0
116	下大公民館前	0
116	上大蒲原	0
116	上大公民館前	0
116	諏訪下	0
116	丸五技研前	0
116	大郷町	0
116	警察署前	0

※停留所別利用者数は乗降者数の合計

※データの期間：令和5年4月～令和6年2月



※データの期間：令和5年4月～令和6年2月

図 かもんバス停留所別利用者数[人/日]

2 かもんタクシー

2.1 月別平均利用者数

2.1.1 利用者数

○月別日平均利用者数は、年間を通して 35 人/日～45 人/日程度で推移している。

2.1.2 利用者数の月毎の推移

○利用者数は 10 月頃をピークに増加し、冬期の 1 月以降はやや利用者数が減少している。

2.1.3 利用者数のトレンド

○実証実験として始めた令和 3 年 10 月から利用者は順調に増加し、本格運行を開始した令和 4 年 11 月以降から現在にかけては、ほぼ利用者数は横ばいで推移している。

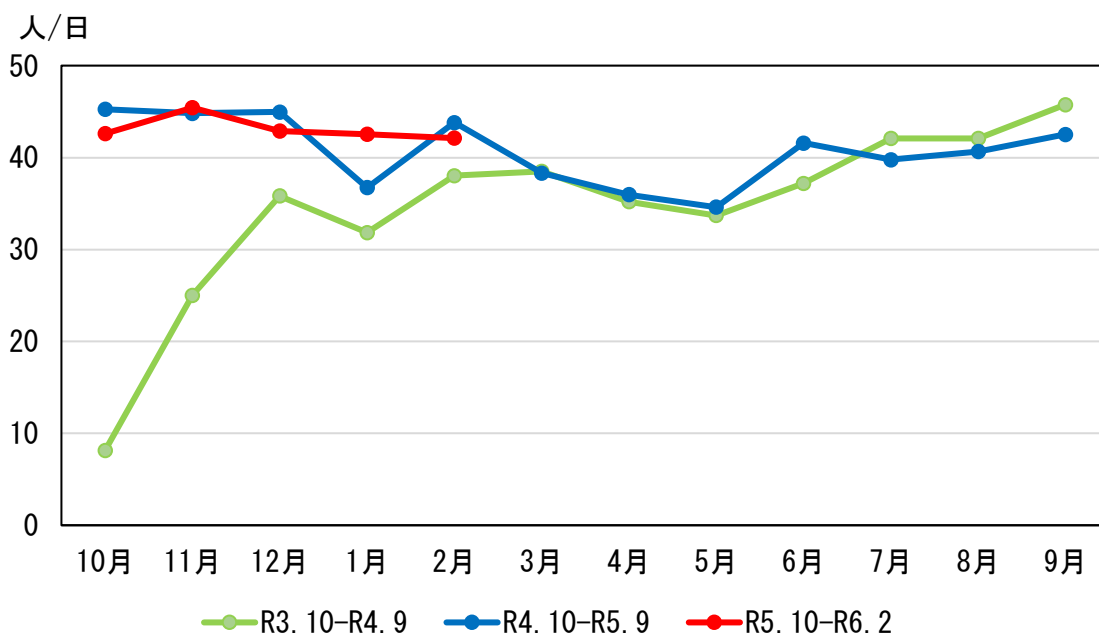


図 かもんタクシー月別日平均利用者数

2.2 1台あたり平均乗車人数

○令和3年10月～令和4年9月までの1台あたり平均乗車人数は1.7人/台程度で推移していたが、令和4年4月から現在にわたって基本的に微増傾向で、1.8人/台程度で推移し、運行の効率が高まっている。

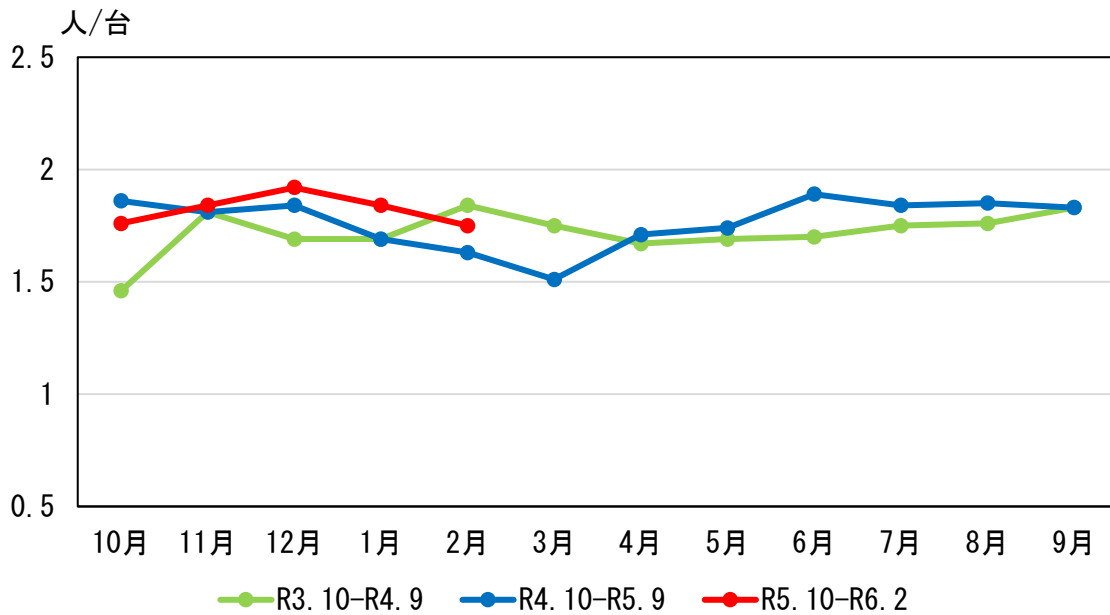


図 かもんタクシー月別1台平均乗車人数

2.3 便別平均利用者数

- 平日は通院等に利用しやすい午前中の便の利用が多く、特に9～11便の利用が多い。
また、帰宅時間にあたる15～16時便の利用も多い。
- 休日は10～11時便の利用が多いものの、平日比較するとどの時間帯も利用者が少ない傾向にある。

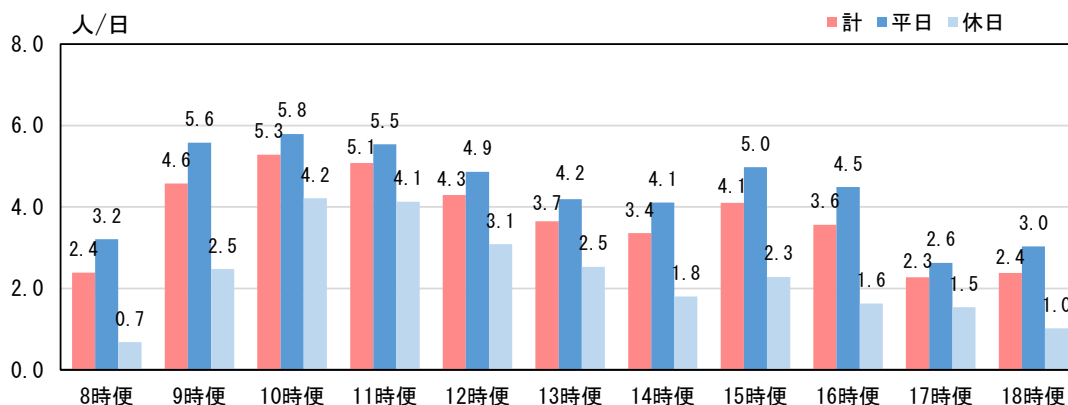


図 かもんタクシー便別1日平均利用者数

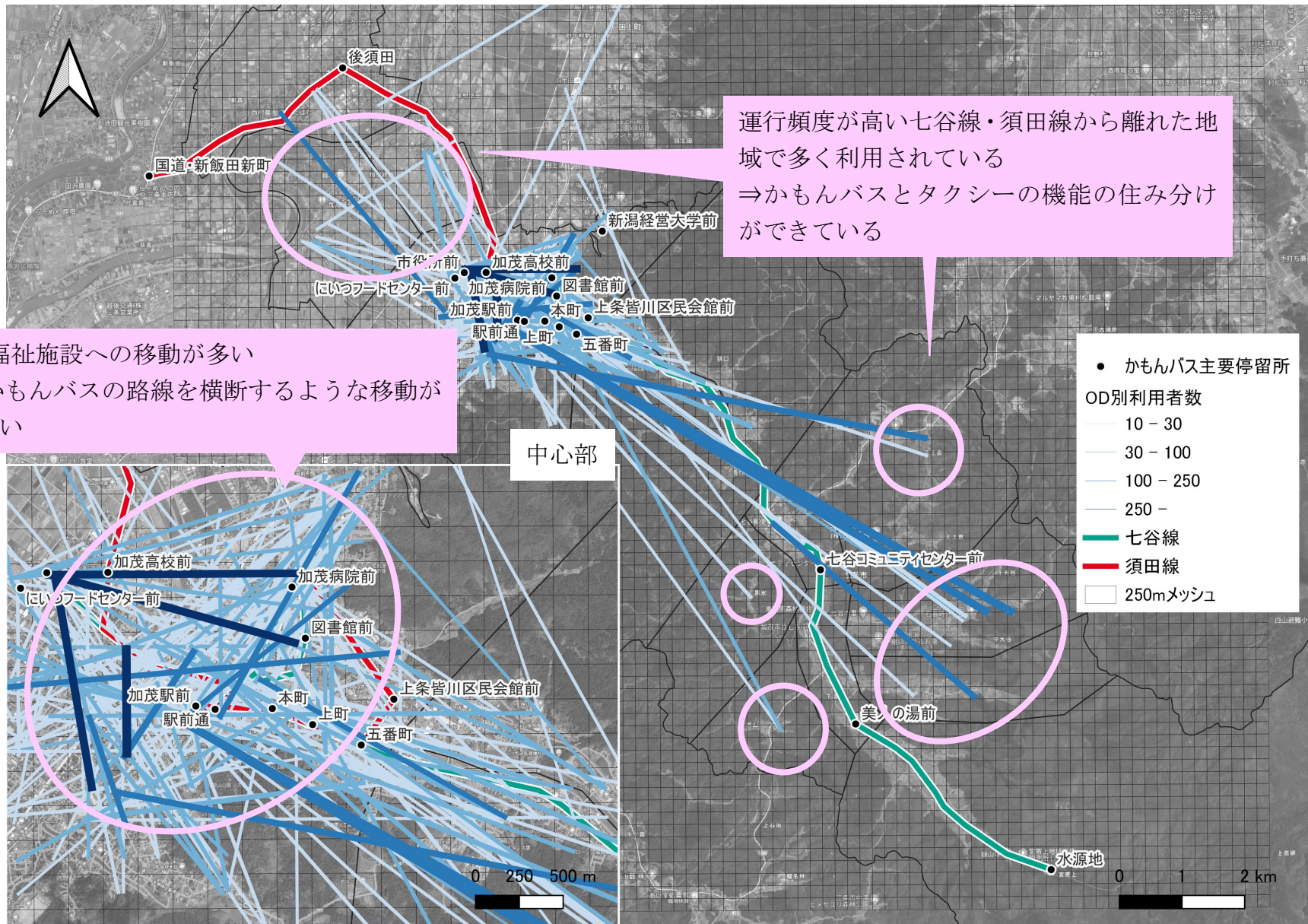
2.4 OD別集計

2.4.1 集計方法

- かもんタクシーの利用履歴を250mメッシュ毎に集計し、どのメッシュからどのメッシュへ移動したかを集計(OD別集計)。
- OD間の移動は、方向を考慮せずに合計値で算出している。

2.4.2 集計結果・分析

- 運行頻度が高い七谷線・須田線から離れた地域で多く利用されている。
⇒かもんバスとタクシーの機能の住み分けができています。
- 中心部での移動は、福祉施設への移動や、かもんバスの路線を横断するような移動が多い。



※データの期間：令和5年4月～令和6年2月

図 かもんタクシーOD別利用者数[人]

3 運行見直し前後の比較

- かもんタクシーとかもんバスの利用者数の合計は、見直し後1年間は運行体系の見直し前の市民バスの利用者数とほぼ同程度であった。
- しかし、2年目からは前年比で+7%増加しており、かもんバス・タクシーの運行による交通体系の見直しが市民に定着し、利用者数が増加したと考えられる。

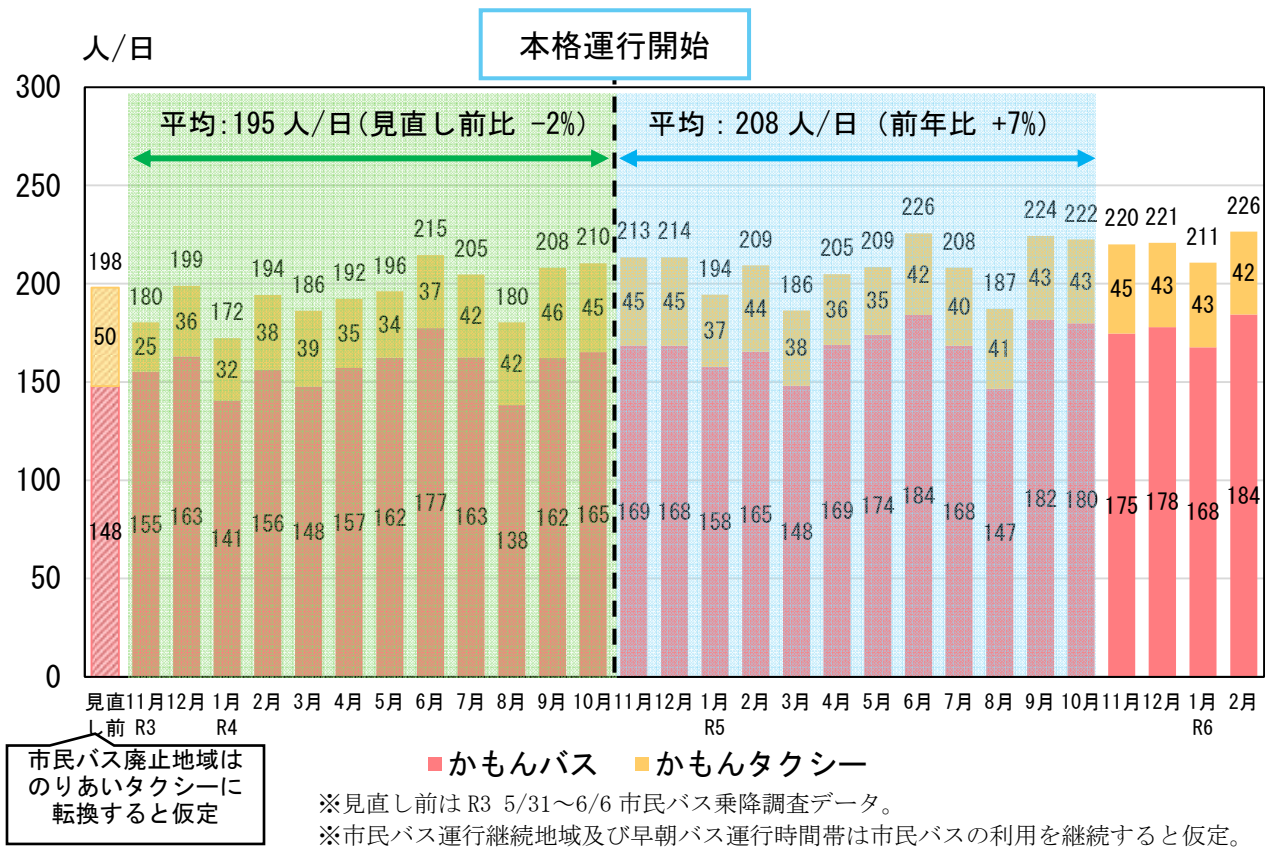


図 日平均利用者数の推移（見直し前後の比較）